

研究情報

【抗老化作用】還元型CoQ10の摂取は抗老化作用を示す

還元型CoQ10の摂取は老化モデルマウスの老化スコアを改善した

Yan, J., et al. 2006 Exp. Gerontology 41, 130-140

- 動物: Senescence Accelerated Mouse P1 (SAMP1)
特徴: 老化に先立って、酸化ストレスの亢進が認められる。
- 餌:
Control群・・・基礎飼料(CE-2、日本クリア製)
還元型CoQ10群・・・0.2% (w/w) 還元型CoQ10含有食 (200-300mg/kg)
CoQ10群・・・0.2% (w/w) 酸化型CoQ10含有食(200-300mg/kg)
- 2ヶ月齢から摂取開始
- 評価: 老化度評点
外見(背骨の曲がりや目・耳の炎症)、運動性など、所定の評価項目(老化度)を目視によりスコア化したもので、SAM研究協議会*が設定

* : The Council for SAM Research: <http://samrc.md.shinshu-u.ac.jp/index.html>

加齢に伴う、老化指標の増加

(n=10 – 12, Mean ± SD)

